

応募用紙

申込者	ふりがな				
	氏名				
	生年月日	昭和・平成	年	月 日 (満 才)	
	現住所 ほか	〒	-		
		電話		携帯	
メールアドレス					
勤務先 在 学 校	※メールでの連絡が多くなります。パソコンメールが受信できるアドレスをお書きください。あるいは@harmony-mimoza.orgからの受信ができるようドメイン設定をお願いいたします。				
	名称 (会社名、学校名)	所属 (学部・学科)	役職 (学年)		
	所在地				
託児	有・無	名前	年齢 (生年月日)	名前	年齢 (生年月日)

※先着にて受付。託児は講座開講日に満1歳6ヶ月になっているお子様から未就学児までが対象です。
(途中からのお預かりができませんので、可能性がある場合は講座初回よりお申し込み手続きを行ってください。ただし、講座途中で規定の年齢に達する場合はその月から託児が可能です。事前にご相談ください)

志望動機				
------	--	--	--	--

※書面に記載された内容は、本講座に関する目的のみに使用します。

会場アクセス



熊本電鉄バス(交通センターから)

- ◎国道経由(北1、2、3)乗車…「男女共同参画センターはあもにい前」下車 徒歩1分
- ◎三軒町経由(北4、5、6、9)乗車
……………「済々黌前男女共同参画センターはあもにい入口」下車 徒歩2分

電車(熊本鉄道)

- ◎菊池線……「坪井川公園」下車 徒歩3分
- ◎藤崎線……「黒髪町」下車 徒歩3分

※センター裏の駐車場は有料(200円/1回)です

熊本市男女共同参画センター
はあもにい
 HARMONY
 TEL.096-345-2550
 熊本市中央区黒髪 3-3-10
<http://www.harmony-mimoza.org>
[mail:info@harmony-mimoza.org](mailto:info@harmony-mimoza.org)

Women's College

あなたのステップアップを応援します!

第6期 はあもにい ウィメンズカレッジ



「はあもにいウィメンズカレッジ」は、政策・方針決定の場で自らの考えを発信でき、社会や企業のリーダーとして活躍できる女性人材の発掘と育成を目的としています。

全10回の講座では、男女共同参画社会の現状や課題について学ぶ他、地域や職場で役立つ情報発信力やビジネスマナー、ファシリテーションなどのスキル習得にも主体的に取り組んでいただきます。

さまざまな分野で誰もが生き生きと個性を発揮し活躍するためには、男女共同参画社会の実現が不可欠です。

「はあもにいウィメンズカレッジ」を受講して、新しい一歩を踏み出してみませんか。



講座概要

- 日時** 2019年6月15日(土)～翌年1月25日(土) (月に1～2回開催で全10回) 午前10時～午後12時半
- 対象** 原則として熊本市在住・在学・在勤の18～65歳の女性
地域や職場のリーダー、地方公共団体等の審議会委員として活躍したいと考えている方
- 受講料** 5000円(全10回)
- 会場** 熊本市男女共同参画センターはあもにい2階学習室ほか
- 定員** 30人(先着順)※託児あり(1歳半～未就学児、定員12名、要予約、おやつ代100円)
- 申込** 4月5日(金)から申込受付開始。
応募用紙に必要事項を記入し、郵便またはメール、直接持参で当館へ提出
※応募用紙はホームページからもダウンロードできます。アドレス等は裏面をご確認ください。
- 主催** 熊本市男女共同参画センターはあもにい

カリキュラム一覧

	日時	講師	内容
1回目	6月15日(土) 10時～12時半 ※12時半～交流会	澤田 道夫氏 (熊本県立大学総合管理学部准教授)	「地域における女性リーダーの役割/WSの進め方(基礎)」 ◇オリエンテーション ◇交流会
2回目	7月13日(土) 10時～12時半	熊野 たまみ氏 (株式会社adapt next.代表取締役)	「みんなの思いが一つになるファシリテーション術 実践編」 ◇写真撮影
3回目	8月24日(土) 10時～12時半	野田 恭子氏 (熊本学園大学招聘教授/NPOディスカバリーくまもと理事長 NGO 国連女性の地位委員会New York 個人メンバー)	「グローバルに活躍しよう! もっと知ろう、多様な世界の状況」
4回目	9月7日(土) 10時～12時	伊藤 比呂美氏 (詩人/早稲田大学文学学術院教授)	「女もつらいよ～伊藤さん、ちょっと人生相談いいですか?～」 ※公開講座
5回目	9月28日(土) 10時～12時半	八幡 彩子氏 (熊本大学大学院教育学研究科教授)	「女性の生き方とワークライフバランス」
6回目	10月12日(土) 10時～12時半	越地 真一郎氏 (熊本日日新聞社NIE専門委員)	「〃知の素っぴん力、を磨こう ～仕事力アップのための情報発信・活用術～」
7回目	11月16日(土) 10時～12時半	今村 ゆか氏 (肥銀ビジネス教育株式会社 ビジネスマネージャー室長)	「ワンランク上のビジネスマナー」
8回目	12月7日(土) 10時～12時半	谷口 絹枝氏 (日本近代文学研究者)	「女性の人権と男女平等 ～映画を通して考えるベアテ・シロタ・ゴードンの功績～」
9回目	1月11日(土) 10時～12時半	岩田 智子氏 (第1期修了生/熊本県議会議員)	「修了生に学ぶ政治入門～女性の政治参加の加速化を!～」
10回目	1月25日(土) ※時間未定		修了式&交流会

※本カリキュラムは事情により、変更になる場合がございます。

POINT 1

県内外の経験豊かな講師陣から男女共同参画の現状やリーダーに必要なスキルを学べる

POINT 2

職業・世代を超えた女性のネットワークを構築できる

POINT 3

希望者には、県外への男女共同参画に関する研修の費用の一部を助成

POINT 4

期を超えた過去修了生との交流・活動の場、フォローアップ講座の提供

修了生の声

※受講感想より抜粋

1期生

上田 隆子さん



最初は、専業主婦の自分が学んでいいのだろうか?と気後れていました。受講を重ねるうちに、専門知識を持っている人だけでなく「主婦であること」「主婦の視点」というのも大切なことだと改めて気づかされました。そして主婦であるということに甘んじるのではなく、広く深く学ぶことの重要性も感じました。

2期生

大塚 真弓さん



改めて思ったのは、教育の大切さ。学校現場ではぜひ、性別にかかわらず、一人ひとりの個性や能力を大切にすることを大事にしてもらいたいと思いました。自分自身がそれを深く理解し、子どもたちに伝えていくためにも、とても意義のある講座でした。また受講生の皆さんとの交流は、私の財産となりました。

3期生

田上 寛美さん



もともと女性支援は注目していましたが、私自身、女性として、母として、社会人として、改めて何かを考える機会となりました。講師や女性たちの出会いにより、視野が広がり、前に進む勇気をいただいたのも収穫です。仕事も生活環境もバラバラの人々といかに協力していくのかを学んだグループワークも、良い思い出となりました。

4期生 運天 佳菜さん



参加のきっかけは、育休後の職場での役割や仕事と子育ての両立の不安などもあり、何かプラスになる学びが出来ればと思ったことでした。グループワークや講座の中で女性の社会進出や男女共同参画という面の学びだけでなく自分自身の得意分野・苦手分野を見つめ直すきっかけにもなりました。

5期生 溝尻 亜由美さん



「自分の意見を堂々と伝える、格好良い女性になりたい」。ウィメンズカレッジの最初のオリエンテーションで、ファイルの1ページ目に書いた言葉です。受講を終えた今、新たなスタート地点に立った気持ちです。カレッジで得た知識やスキルを今後、仕事や家庭、地域でどう生かそうかとワクワクしています。これからも自分が目指す女性像に少しでも近づけるよう努力を続けていきます。

講師紹介



6/15
(土)

地域づくり

澤田 道夫氏 (熊本県立大学総合管理学部准教授)

東京外国語大学卒業。石油公団勤務後、熊本県庁へ。2010年4月から現職。専門は行政学、参加・協働論、組織管理理論。熊本市行財政改革推進委員会会長・熊本市区役所等の在り方に関する検討会座長などを務める。



7/13
(土)

ファシリテーション

熊野 たまみ氏 (株式会社adapt next.代表取締役)

大手予備校の事務長、調査会社を経て2010年に会社を設立。企業、行政においてファシリテーション研修など各種スキル研修を実施。また、市町村計画の策定にも携わり、地域コミュニティの再生、活動計画策定支援などを行っている。



8/24
(土)

グローバルな視点

野田 恭子氏 (熊本学園大学招聘教授/NPOディスカバリーくまもと理事長
NGO 国連女性の地位委員会New York 個人メンバー)

在米27年のキャリアを生かし、グローバルな視点から次世代育成と熊本観光促進や多文化共生を推進。21世紀の働く女性は、グローバルな視点を持ち、決定権のある場で自分の意見を堂々と述べ、政治にもっと関心を持つ人であってほしいとの思いで活動中。



9/7
(土)

人生と表現

伊藤 比呂美氏 (詩人/早稲田大学文学学術院教授)

1955年東京都生まれ。青山学院大学卒業。「ラニーニャ」で野間文芸新人賞、「河原荒草」で高見順賞、「とげ抜き新築鴨地蔵縁起」で萩原朔太郎賞、紫式部文学賞を受賞。子育てエッセイ「良いおっばい悪いおっばい」や遠距離介護を綴った「父の生きる」ほか「女の一生」「女の絶望」「閉経記」など著書多数。



9/28
(土)

ワーク・ライフ・バランス

八幡 彩子氏 (熊本大学大学院教育学研究科教授)

熊本市(植木町)生まれ。熊本大学大学院教育学研究科教授。熊本大学教育学部附属特別支援学校校長(併任)。お茶の水女子大学大学院家政学研究科家庭経営学専攻修了。熊本大学キャリア科目「女性のライフコースとキャリア」オーガナイザー。



10/12
(土)

情報発信

越地 真一郎氏 (熊本日日新聞社NIE専門委員)

熊本日日新聞社の記者などを経て現職。新聞を学習やビジネスに活用するNIE講座を各地で開催。熊本大学客員教授、熊本学園大学招聘教授、熊本市地域づくりアドバイザー、同市民公益活動支援基金運営委員なども務める。※NIE(エヌ・アイ・イー)とは「Newspaper in Education」の略です。



11/16
(土)

ビジネスマナー

今村 ゆか氏 (肥銀ビジネス教育株式会社ビジネスマネージャー室長)

株式会社肥後銀行経営企画課員として庶務・広報・各プロジェクトに携わる一方、接遇インストラクターとして社内や取引先企業の接遇研修講師を10年経験。退職後、2004年から個人事業主として接遇・コミュニケーション研修講師として活動。2018年4月から肥後銀行の教育子会社設立に伴い、現職。



12/7
(土)

女性の人権

谷口 絹枝氏 (日本近代文学研究者)

広島生まれ。特に佐多福子や石牟礼道子などの女性作家をテーマに論文を執筆。著書に『蒼空の人・井上信子—近代女性川柳作家の誕生』など。いくつかの大学で文学の他、ジェンダー学を担当。2005年、「ベアテの贈り物」熊本上映実行委員会代表を務める。※ベアテとは…男女平等を日本国憲法に書いた人物。



1/11
(土)

修了生に学ぶ

岩田 智子氏 (第1期修了生/熊本県議会議員)

1962年 熊本市大江生まれ。熊本県教職員組合書記次長、連合熊本副会長、熊本県最低賃金審議員、熊本県教職員組合委員長を経て2015年 熊本県議会議員選挙に出馬、初当選。第1期(2013年)ウィメンズカレッジ修了生。